



## 身近な防災スペシャリスト・消防士さんに聴く



2月20日（火）、自治会役員3人（自治会長、広報担当）で『さいたま市消防局見沼消防署春野出張所』の消防士さんを訪ね、くわが街の「119」>にいろいろなお話をうかがってきました。

事前に考えていたお尋ねを終えても話題が尽きず、予定を大幅に超えた90分ものインタビューの一部を、本紙で紹介いたします。

まずは、ベルクスの手前の春野消防署（便宜上、以下ではこう呼びます）のことから…

### <眺めているだけではわからないくわが街の消防署>

24時間、休むことのない消防署の勤務体制について尋ねたところ、春野消防署は2交代で、片班12名の中で交代で週休等を取り、1日に7~8名が午前8時半から翌朝8時35分まで業務を行っているとのこと。

上にくわが街の「119」>と記しましたが、119番に電話をかけるとまず指令センターに繋がり、各署所に出動要請が行われます。

春野消防署には消防車と救急車がそれぞれ1台ずつ配置されていますが、さいたま市全体で救急車は（予備的な稼働を含めて）30台だそうで、この台数だから救急車が市の全域を引っ張りだこ状態で走り回っていることがわかりました。

消防車の種類はたくさんあって、それらが市内10か所（各区に1つずつ）の消防署と16か所の出張所に分かれていて、指令センターの指示で市内各所に出動しています。（次ページに続く）



お尋ねした時も救急車は出動中でした。

## <大きな地震が起こったら…(災害に備える心構え)>

記憶に新しい能登半島地震を思い起こしながら、自然災害への備えをうかがいました。お尋ねに应运えていただいたいくつかを、箇条書きでお伝えします。

- ① 地震などで停電時に避難する場合は、通電後の火災を防ぐため電気のブレーカーを落とすことを忘れずに。
- ② 暗い中での避難に備えて、頭部（ヘルメットやバンダナなど）に巻き着けられるタイプのライト（両手を空にする）と通常の懐中電灯を用意する。
- ③ 室内に散乱したガラスに備えて、枕元に運動靴を置いておく。
- ④ 万一、閉じ込められた場合に備えて、居場所を知らせる笛や充電器を用意する。
- ⑤ 雨天の避難時は傘よりも雨合羽を（衣服をぬらさないように）。

なお、これらはお話しくださった消防士さんご自身のおことばであり、消防署の公的な要請ではないことをご理解ください。

紙面の都合でこれ以上は記せませんが、インタビューを通して最寄りの消防士さん、救命救急士さんのお働きを、具体的に伺い知ることができました。

## 1月28日 深作多目的遊水地協議会からのお知らせ

協議会に参加いただいている、さいたま市議会議員の齊藤健一様から「旧荒井産業の所有者等にさいたま市から防止措置命令が発出されました」との報告がありました。

旧荒井産業は、2000年に産業廃棄物処分業の許可が取り消され、2002年に競売により土地所有権が移転した後も、解体及び撤去されることなく放置されています。

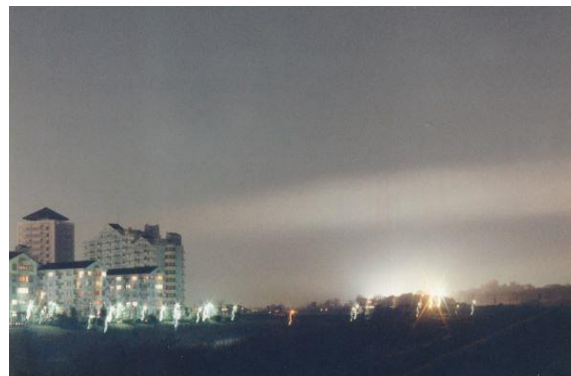
当該焼却施設の内部に付着及び残置されたばいじん、燃え殻の混合物からは、特別管理産業廃棄物に相当する有害物質（ダイオキシン等）が検出されていることから、それらの飛散、流出（煙突倒壊等）による生活環境保全上の支障が生ずるおそれがあるため、同社及び関係者に対し、ばいじんの飛散、流出を防止する措置を講ずべきことを命ずる行政処分を行いました。



**詳しくは、さいたま市 HP(右の QR コード)をご覧ください →**

1992年の東三番街入居時には、旧荒井産業の燃えカス飛来/異臭により、洗濯物が干せない、窓が開けられない等に悩まされましたが、周辺住民との活動により2000年に廃業しました。それから24年が過ぎ、施設内の環境整備の第一歩がスタートします（下の写真は当時の夜間操業で、東三番街にもばいじんがかかっています）。

元々、旧荒井産業の場所は、遊べるような雑木林だったそうですが、1990年に操業が始まり2000年には今の状態になってしまいました。近隣の住民が、当時もっと周辺環境に関心をもって対応すれば、このような状態にならなかったかもしれませんね。



## 2月11日「桜の剪定会&遊水地内のゴミ拾い」を開催

2月11日（日）に自治会連合会主催の「桜の剪定会&遊水地内のゴミ拾い」が行われ、ゴミ拾いには東三番街からの26名と、他自治会からの方と合わせ合計37名の参加がありました。ご参加ありがとうございました。参加いただいた皆様、大変お疲れさまでした。集めたゴミについては写真を参照してください。

当日は、遊水地内では地図の赤線部分で3ルートに分かれゴミ拾いを行いました。他に地図の楕円部で、ひがしはる野自治会、4丁目北自治会の方々にご活躍して頂きました。

深作多目的遊水地に関心を持ち、このような定期的なゴミ拾い活動を行う事により、この数年遊水地の環境は大きく改善しています。今後も皆様のご協力をお願いいたします。

3月3日開催予定の環境専門委員会主催の深作遊水地探鳥会も気持ちよく出来ると思います。ゴミが減ったので遊水地での散歩も、雑草が繁茂するまでは楽しめるので、是非遊水地を訪れてみてください。



## 3月資源物回収日と2月資源物回収状況

資源物回収対象品目は、新聞（チラシを含む）、雑誌、段ボール、紙類（紙箱等）、衣類、牛乳パック、アルミ缶の7品目です。

- ① 資源物回収日：3月3日（日）、3月17日（日） 第一、第三日曜日  
 集会所玄関前に当日の朝6：00から12：00までの間にお持ちください。  
 ※回収日を間違わないよう、ご確認をお願いします。また、回収時間を過ぎて出さないようお願いします。回収されなかった資源物はお持ち帰りください。

- ② 資源物回収状況  
 2月 1,630 kg （含む、アルミ缶 20 kg）  
 前年比 87.2%  
 収益 牛乳パック 60 円  
 アルミ缶 600 円  
 1～2月累計  
 3,030 kg （含む、アルミ缶 50 kg）  
 前年比 75.6%



- ※ 資源物回収は年一回、市から回収重量に応じて補助金が交付されていますが、これに加えて、牛乳パックとアルミ缶は回収業者さんからの現金収入があります。自治会の貴重な収入源になっていますので、自治会の資源物回収に極力出させていただきますよう、お願いします。

## 家庭ごみの出し方の手引きを配布します！

家庭ごみの出し方については毎年4月初めにさいたま市より、出し方マニュアルが全戸配布されていますが、ご覧になっていない方も多いかと思えます。そこで管理組合と自治会では、ごみの出し方について市のマニュアル（令和5年度版）を基に手引きを作成し、3月中旬に全戸配布いたします。まず、市では収集しないごみの品目を確認していただき、市で収集する品目に関しては出し方をご理解いただければと思います。

更に、詳細に知りたい方は4月に配布される令和6年度版をご覧くださいと思いますが、紙のマニュアル以外にもさいたま市のホームページから様々な情報を入手できます（さいたま市ホームページのサイト内検索欄で、「家庭ごみの出し方」と入力して検索）。

また、スマートフォンをお持ちのかたは右記 QR コードを読み込むことによって、ごみの出し方を簡単に調べることができるアプリを入手できますので、ぜひダウンロードしてご活用ください。

なお、令和6年度版のマニュアルは5年度版から改定される部分があるとのことですので、後日、自治会だよりでその内容をお知らせする予定です。



## 連絡事項

- 結ネット：東三番街登録者数＝100世帯 128名です。
- 3月役員会：3月16日（土）14時～
- 第32回東三番街自治会定期総会：3月24日（日）10～12時（集会所洋室）

## 春岡村の伝説

### 深作の氷川神社の幟（のぼり）3

幟（のぼり）には、竿（さお）に通すための輪っかが縫い付けられています。これは通称「乳（チチ）」と呼ばれています。天保4年につくられ昭和47年まで使われていた深作の氷川神社の幟のチチは、藍色の糸で模様が刺繍されていました。それは補強のためばかりでなく、「魔除け」の意味が込められていました。その模様は

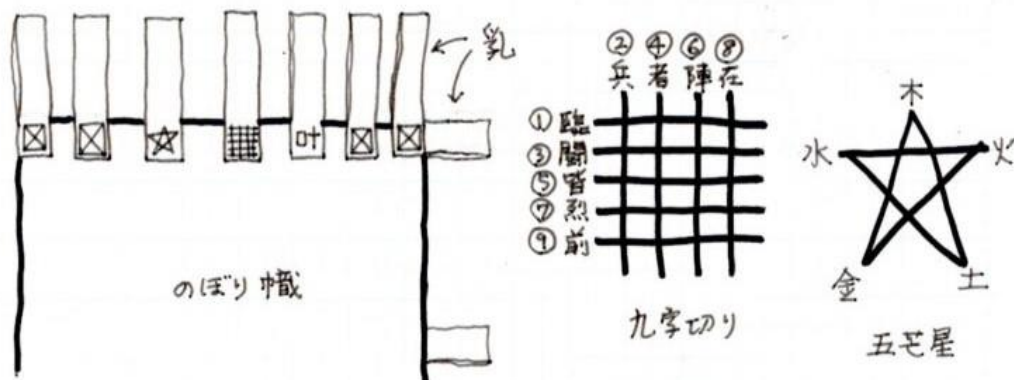
- ・ 一筆書きの星の形で「五芒星（ごぼうせい）」とか「セーマン」「安倍晴明紋」
- ・ 縦4本横5本の井桁の線で「九字紋（くじもん）」とか「ドーマン」
- ・ 「叶（かなう）」とかいて「叶紋」
- ・ □（四角）のなかに×で「×紋」とか「分銅紋」

と呼ばれる4種類の模様です。

「五芒星」は安倍晴明のシンボルマークとしても有名ですが、これは陰陽道で「魔除けの呪符」です。星の形は「木」を頂点にして時計回りに「木、火、土、金、水」の5つの元素を表しています。「木」から一筆書きでたどって「木は土に勝ち、土は水に勝ち、水は火に勝ち、火は金に勝ち、金は木に勝つ」となり、新しいものが作り出されていくことを意味しているのだそうです。

「九字紋」の縦横9本の線は、九字切りという護身の呪文「臨兵闘者皆陣烈在前（リンピョウトウシャカイジンレツザイゼン）」からきています。この九文字を唱えながら空中に指先で線を描くと、全ての災いを除き身を守るといわれています。これは自分に襲いかかろうとする邪悪なものに「兵に臨んで闘う者は、皆陣列前にあり」と宣言するわけです。腕の振り方は図の数字の順に振ります。九字紋は江戸北町奉行の「遠山の金さん」が家紋に使用していました。

そして「叶紋」には願いが叶うという願いが込められ、「×紋」の「×」模様は悪霊を断ち切る呪符でもあります。



東三番街 平山由喜

便利で身近な存在  
地域 No1 スーパー



東大宮店

良い商品を毎日安く  
地域の皆様に  
お届けします



TEL 682-0646



## 武蔵野銀行

東大宮支店・深作支店  
見沼区東大宮5-32-9  
電話(048)684-8841



【販売と施工】

水漏れの修理からリフォームまで  
システムキッチン・冷暖房設備  
ユニットバス・トイレ洗面化粧台等

・営業時間 9:00~19:00  
・定休日 日曜、祭日

お湯・水・ガス・住まいのリフォーム

有限会社 **古沢商店**

お見積もり無料 TEL 0120-230-371  
さいたま市見沼区深作 2-23-8

## Hair TOM II

トムツー

見沼区深作 1-1-40  
TEL.048-812-5438

予約可



×アイロンパーマなどの  
特殊技術もできます  
×マンツーマンで営業

眼科全般  
日帰り白内障手術

## のいり眼科 クリニック

東大宮 6-9-1  
☎048(688)7575

バス停：東大宮6丁目・丸ヶ崎 近く  
診察時間 9:00 ~ 12:30  
15:00 ~ 18:00  
休診日 土曜午後・日曜・祝日



ひたむきにお客さまの  
安全・安心を守るために



「街から火災、災害をなくす」  
防災備品の開発販売

〒337-0004  
さいたま市見沼区卸町 2-6-15  
TEL:048-687-3131  
FAX:048-687-2001  
https://saibou.co.jp  
E-mail: saibou@saibou.co.jp

防災用品カタログ



## アーバン ふれあい歯科

電話&FAX:048-688-8710

インプラント  
すばらしい義歯

技術力



## 地域のホームドクター

内科 / 皮膚科 / 小児科 / リハビリテーション

## 春野クリニック

深作 3-40-5 (TEL) 680-1122

(休診日 / 日祭日)

月~金 9:00 ~ 13:00 15:00 ~ 19:00  
土 9:00 ~ 13:00

(30分前で受付終了)



\* 訪問診療のご相談 \*  
お問い合わせはお気軽に！

【在宅診療部】  
048-646-4555

ただ今  
広告主様 募集チュウ！



地域に根ざした  
畳店でありたい。

私たち銀虎は、  
心地よい状態のまま  
長く使い続けられる畳を  
お客様にご提供したいと、  
いつも考えています。

一度畳を張り替えたら  
おしまいではなく、  
畳に何かあった時には  
いつでもご連絡を  
頂きたいと思っています。

畳も、人も、  
長い付き合いを。

地域に根ざした  
畳店として、  
これからも正直な仕事を  
続けていきます。

『畳相談会』随時開催しています。

詳細はこちら⇒



さいたま市SDGs認証企業

畳のことなら銀虎へ

株式会社 **銀虎**

見沼区堀崎町 520-4 ☎ 048-812-5773

